

# 大会総括

花巻市ハンドボール協会 会長 中島昭博

- 1 タイトル 第1回みちのく車椅子ハンドボール大会・チャレンジ体験会・審判講習会
- 2 期 日 2023(令和5)年9月23日(土)～24日(日)  
9/23 9:30 審判講習会 9/24 9:00 試合(4人制)  
10:30 チャレンジ体験会 13:00 閉会式・表彰式  
13:00 開会式  
13:30 試合(6人制)
- 3 会 場 花巻市総合体育館第3アリーナ(アネックス)
- 4 主 催 花巻市ハンドボール協会
- 5 共 催 一般社団法人日本車椅子ハンドボール連盟  
宮城車いすハンドボール協会
- 6 後 援 (公財)日本パラスポーツ協会 岩手県ハンドボール協会  
(株)スポーツイベント 東北ハンドボール協会 東北社会人ハンドボール連盟  
岩手県 (公財)岩手県体育協会 (一社)岩手県障がい者スポーツ協会  
花巻市 (一財)花巻市体育協会 (社福)花巻市社会福祉協議会
- 7 特別協賛 JA全農いわて (株)モルテン
- 8 参加者  
(1)大会 64人=競技部門4チーム(39人)+フレンドリー部門3チーム(25人)  
内訳:15歳～72歳の男性46人、女性18人  
(2)チャレンジ体験会 27人(障がいのある方4人を含む) 内、当日飛び入り3人  
内訳:15歳～62歳の男性19人、女性8人  
(3)審判講習会 8人(男性6人、女性2人)  
(4)運営者 28人 合計 延べ127人



## 9 概要

今大会は、2000年宮城国体で車いすハンドボールが公開競技として開催したことを契機にこれまで宮城県で継続開催されてきた「東日本車いすハンドボール大会」が今年開催できなかったため、花巻市ハンドボール協会に代替大会の開催要請があつて企画しました。

当初は、青森、山形、関東・関西方面から参加希望の声が届いていましたが、最終的に宮城県2(宮城フェニックスA・Bチーム)、岩手県1(ラッセル銀河ファイターズ)及び東京・岩手合同(MORO's)の競技部門4チーム、並びに、岩手県1(スカイリリース)、花巻市2(ホウルくん's、フラワーロールちゃん's)のフレンドリー部門3チームで、1日目6人制、2日目4人制の2回戦総当たりリーグで実施しました。

参加者の半数が車いすハンドボール大会に初めて参加することから、審判講習会の後、体験会では日本代表の諸岡氏から基本的な車いす操作やパス・シュートの指導を受けてから大会を開始しました。ゲームを重ねる毎に、チェアワーク、パス、シュートが目に見えて上達し、連携プレーや個人技に拍手が巻き起こりました。また、なかなか思うようにプレーできないモドカシサを共有共鳴しあい、微笑ましいやりとりが随所に見られ、笑顔がはじけ、運営者とチーム一体となつて、どのゲームも大変盛り上がりました。

## 開会式

開会式では、大会名誉会長の横沢高德参議院議員(パラリンピアン)から「障がいのある無しにかかわらず共にチームを組んで参加できる大会として、生涯スポーツとしても、パラリンピック正式競技実現に向けても、盛り上げていきましょう！」と挨拶をいただきました。また、半田忠史日本車椅子ハンドボール連盟会長と佐藤睦朗岩手県ハンドボール協会会長・花巻市体育協会会長から祝辞が述べられ、大和田洋平ラッセル銀河ファイターズキャプテンの選手宣誓で開幕しました。

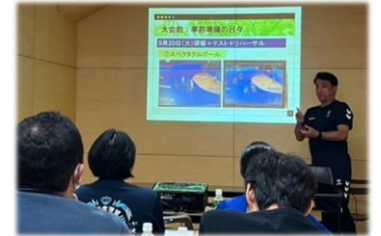


### 【次第】

- 1 開会宣言 ・漆真下伸一競技委員長
- 2 挨拶 ・横沢高德大会名誉会長
- 3 祝辞 ・半田忠史日本車椅子ハンドボール連盟会長  
・佐藤睦朗岩手県ハンドボール協会会長・花巻市体育協会会長
- 4 諸注意 ・中島昭博大会会長
- 5 選手宣誓 ・大和田洋平ラッセル銀河ファイターズキャプテン

## 審判講習会

・2023 年度版競技規則の解説、審判員の目標と 10 箇条、2022 年第 1 回車椅子ハンドボール世界選手権報告の座学に続き、実技研修を経て、受講者に認定証が授与されました。



## チャレンジ体験会

- ・指導者：諸岡晋之助 2022 年日本代表→
- ・基本的なチェアワーク
- ・鬼ごっこ
- ・パス、シュート
- ・ゲーム



☆諸岡晋之助さんのプロフィール☆中学生の頃からハンドボールを始め、高校生の頃は春の選抜大会・インターハイ・国体などに出場。20 歳の頃交通事故に遭い障害を負う。21 歳で車いすハンドボール、22 歳で車いすバスケットボールを始める。

☆2022 年車いすハンドボール日本代表 ☆2023 年車いすバスケットボール次世代強化指定選手

## 閉会式・表彰式

- 1 成績発表 ・漆真下伸一競技委員長
- 2 表彰 ・下記大会結果参照
- 3 講評 ・中島昭博大会会長
- 4 閉会宣言 ・今野育男競技副委員長(宮城車いすハンドボール協会会長)→



# 第1回みちのく車椅子ハンドボール大会の結果

## ★競技部門：2回総当たりリーグ①～⑫

勝ち：○ 負け：● 引き分け：△

チーム名	宮城A	宮城B	岩手A	MORO's	勝敗	勝点	得点	失点	得失点差	順位
宮城フェニックスA		6●12 9△9	804 6●10	13△13 906	2勝 2引分 2敗	6	51	54	-3	2
宮城フェニックスB	1206 9△9		1204 805	9●13 1205	4勝 1引分 1敗	9	62	42	+20	1
ラッセル銀河 ファイターズ	4●8 1006	4●12 5●8		2●8 1207	2勝 4敗	4	37	49	-12	4
MORO's	13△13 6●9	1309 5●12	802 7●12		2勝 1引分 3敗	5	52	47	+5	3

## ★フレンドリー部門：2回総当たりリーグ①～⑥

勝ち：○ 負け：● 引き分け：△

チーム名	Sリリース	ホウルs	Fロールs	勝敗	勝点	得点	失点	得失点差	順位
スカイリリース		601 602	2△2 301	3勝 1引分	7	17	6	+11	1
ホウルくん's	1●6 2●6		—	2敗	0	3	12	-9	3
フラワーロールちゃん's	2△2 1●3	—		1引分 1敗	1	3	5	-2	2

### 9月23日(土) 6人制

①13:30	宮城フェニックスA	13 (6-4, 7-9) 13	MORO's
②14:00	宮城フェニックスB	12 (6-3, 6-1) 4	ラッセル銀河ファイターズ
①14:30	ホウル's	—	フラワーロールちゃん's
②14:45	スカイリリース	2-2	フラワーロールちゃん's
③15:00	宮城フェニックスA	6 (2-5, 4-7) 12	宮城フェニックスB
④15:30	ラッセル銀河ファイターズ	2 (0-3, 2-5) 8	MORO's
③16:00	スカイリリース	6-1	ホウル's
⑤16:15	宮城フェニックスB	9 (4-7, 5-6) 13	MORO's
⑥16:45	宮城フェニックスA	8 (5-2, 3-2) 4	ラッセル銀河ファイターズ

### 9月24日(日) 4人制

⑦9:00	宮城フェニックスA	9 (4-2, 5-4) 6	MORO's
⑧9:30	宮城フェニックスB	8 (5-1, 3-4) 5	ラッセル銀河ファイターズ
④10:00	ホウル's	—	フラワーロールちゃん's
⑤10:15	スカイリリース	3-1	フラワーロールちゃん's
⑨10:30	宮城フェニックスA	9 (5-3, 4-6) 9	宮城フェニックスB
⑩11:00	ラッセル銀河ファイターズ	12 (7-4, 5-3) 7	MORO's
⑥11:30	スカイリリース	6-2	ホウル's
⑪11:45	宮城フェニックスB	12 (6-2, 6-3) 5	MORO's
⑫12:15	宮城フェニックスA	6 (2-6, 4-4) 10	ラッセル銀河ファイターズ

# ☆三表彰☆三



## 競技部門:

優勝	<u>宮城フェニックスB (宮城県)</u>
第2位	<u>宮城フェニックスA (宮城県)</u>
第3位	<u>MORO's (東京都・岩手県)</u>
フェアプレー賞	<u>ラッセル銀河ファイターズ (盛岡市・紫波町)</u>
MVP(得点王)	<u>諸岡 晋之助 (MORO's) 25 得点</u>
準 MVP	<u>南部 <sup>まさたか</sup> 昌嵩 (宮城フェニックスB) 15 得点</u>

## フレンドリー部門:

優勝	<u>スカイリリース (盛岡市・紫波町)</u>
第2位	<u>フラワーロールちゃん's (花巻市)</u>
フェアプレー賞	<u>ホウルくん's (花巻市)</u>
MVP(得点王)	<u>佐藤 <sup>こう</sup> 幸 (スカイリリース) 4 得点</u>



スナツプ

宮城フェニックスA・B →

川 & 諸岡さん



ラッセル銀河ファイターズ →

& スカイリリーズ

川 & 諸岡さん



MORO's



6人制

スカイリリース vs  
フラワーロールちゃん's



4人制

宮城フェニックスB vs  
ラッセル銀河ファイターズ



10 ご支援いただいた企業・団体・報道関係

(順不同、敬称略)

(1) プログラム広告+ジュース 24本×8箱

- ・JA全農いわて(全国農業協同組合連合会 岩手県本部)

(2) プログラム広告

- ・株式会社日本ホームスパン
- ・株式会社東華商会
- ・松園歯科クリニック
- ・株式会社中央コーポレーション
- ・社会福祉法人大谷会
- ・星が丘おおうち整形外科クリニック
- ・花巻金融団一花会
- ・ささきクリニック
- ・株式会社理水興業
- ・焼肉冷麺やなまか家

(3) 看板、ゴール高さ制限クロスバー、プログラム製作

- ・株式会社スタジオ東日本

(4) 試合球 株式会社モルテン

(5) 報道

- ・共同通信
- ・岩手日報
- ・岩手日日新聞
- ・花巻ケーブルテレビ

10月1日(日) 8:00~  
0:00~  
15:00~  
18:00~  
21:00~  
23:00~  
(各30分)

9/24(日)岩手日日新聞 →



(9) 【社会】 (第3種郵便物認可) 2023.9.24 岩手

### 車椅子ハンドの魅力体験

#### 花巻 本県初の競技大会

第1回みちのく車椅子ハンドボール大会(花巻市ハンドボール協会主催)は23日、さされるのは今回が初。障害者を持つ人と健常者が試合を育館で始まった。同協会を通じて交流を深めることも

宮城県で今年開かれる予定だった東日本くるまいすハンドボール大会が中止となったことを受け、関係者が同協会に車椅子ハンドボールの大会の企画を打診し、開催が決まった。岩手、東京、宮城の各都県から7チームが出場。4人制の競技部門と6人制のフレンドリー部門で、リーグ戦が行われた。健常者による単独チームと障害者を持つ人の混合チームのためにチームを編成して試合に臨んだ。試合では軟らかいソフトボールを使用し、出場者は車椅子をぶつけ合う激しいプレーを繰り返していた。初日は審判講習会とチャレンジ体験会も実施。体験会では2022年に車椅子

ハンドボール日本代表にも選出された盛岡の助さん(29)＝東京都＝が車椅子の操作、ドリブルなどを指導した。24日は同体育館でリーグ戦と表彰式が行われる。同協会の中島昭博会長は「競技の認知度を高めることに貢献していきたい。さまざまなイベントも開くことができれば」と話している。

2023年(令和5年)9月22日(金曜日)

### 車椅子ハンド普及へ大会

第1回みちのく車椅子ハンドボール大会が、24日の花巻市で開幕し、花巻市で開幕したみちのく車椅子ハンドボール大会

初日の審判講習会とチャレンジ体験会も実施。体験会では2022年に車椅子

盛岡市内で今月上旬に開かれた練習会。性別や障害の有無にかかわらず、初心者も入りが車椅子に乗ってコートに駆け回った。

花巻市はハンドボール競技の経験がある在籍職員(45)＝花巻市上平区＝は数年前に病気を患い、足に負担がかかる運動ができなくなった。車椅子ハンドボールは「障害者も障がい者に負担のかかる運動ができて、日本代表も務めた」と話している。

大会は障害のある人と健常者、男女混合の競技部門に4チーム、年齢や障害の有無などを問わないフレンドリー部門の2チームが出場する。県内のほか宮城県や東京からもメンバーが集った。昨年日本代表入りした盛岡市の助選手も会場を訪れた。

大会は障害のある人と健常者、男女混合の競技部門に4チーム、年齢や障害の有無などを問わないフレンドリー部門の2チームが出場する。県内のほか宮城県や東京からもメンバーが集った。昨年日本代表入りした盛岡市の助選手も会場を訪れた。

### あすから本県初開催

#### パラ五輪採用 機運醸成

車椅子ハンドボールは、一般のハンドボールとほぼ同じだが、ゴールの高さは通常より30センチ低い1.7メートル、4人制と6人制がある。各選手とも1人の女性が必ず選手として出場する。

盛岡市内で今月上旬に開かれた練習会。性別や障害の有無にかかわらず、初心者も入りが車椅子に乗ってコートに駆け回った。

花巻市はハンドボール競技の経験がある在籍職員(45)＝花巻市上平区＝は数年前に病気を患い、足に負担がかかる運動ができなくなった。車椅子ハンドボールは「障害者も障がい者に負担のかかる運動ができて、日本代表も務めた」と話している。

大会は障害のある人と健常者、男女混合の競技部門に4チーム、年齢や障害の有無などを問わないフレンドリー部門の2チームが出場する。県内のほか宮城県や東京からもメンバーが集った。昨年日本代表入りした盛岡市の助選手も会場を訪れた。

← 9/22(金) 岩手日報

※ 事前告知していただきましたお陰で、昨年難病を患っている盛岡在住の男性(60歳)が体験会に参加し、今後も参加したいと言ってくれました。

9/24(日) 岩手日報 →



花巻ハンドボールマスコット「ホウルくん」

9/27(水) 岩手日報



### 車椅子ハンド まず体験を

### アンテナ

「年齢、性別、健常者、障害者の枠を超え誰もが一緒にプレーできる」。県内初の車椅子ハンドボール大会の発起人を務めた花巻市ハンドボール協会の中島昭博会長＝写真＝は魅力を熱弁する。大会には県内外から参加があり「まずは多くの人に体験してもらい、ゆくゆくは県内でチームをつくれたら」と普及に向け奔走する。

## 御礼

お陰様で、無事大会を成功裏に終えることができました。チェアワークとパスの妙、攻防の駆け引き、1回転して2点ゲットを果敢に狙うスペクタクルシュート、素晴らしいチームワークとフェアプレーで白熱した試合を展開して、車いすハンドの魅力をも十分に体感していただくとともに、交流の輪を広げていただきました。

今年、花巻市が初めて開催した「花巻中央エリア社会実験」イベントに2回に亘って参画し、BBQ 祭や COFFE FES とコラボし、歩行者天国でストリートハンド&車椅子ハンド体験会を実施し、年齢・性別・経験・障がいの有無を問わず、多くの市民に親しんでいただきました。競技としても、生涯スポーツとしても魅力ある車椅子ハンドボールを、愛好者のニーズに応え、普及に尽力してまいりますので、今後とも皆様のお力添えをお願いします。

本大会の開催にあたり、ご支援ご協力を賜りました日本車椅子ハンドボール連盟、宮城車いすハンドボール協会をはじめ多くの関係機関、企業団体、報道各社及び大会を支えていただきました関係の皆様へ、心より御礼と感謝を申し上げます。

誠にありがとうございました。

## 車椅子ハンド 魅力体感

### 花巻 競技普及へ県内初大会

第1回みちのく車椅子ハンドボール大会(花巻市ハンドボール協会主催)は22、24の両日、同市総合体育館で開かれている。車椅子種目は県内初で、試合のほか体験会、審判講習会を通じて競技の魅力に触れた。県内外から15〜72歳の計72人が参加。午前中は昨年



県内初となる車椅子ハンドボール大会で試合を楽しむ参加者

に車椅子種目で日本代表に選ばれた諸岡晋之助さん(29)が講師を務める体験会を開いた。体に障害のある4人を含む22人が車椅子の

こぎ方やシュートのコツを教わった後、4分間の試合をした。

午後の大会では、障害のある人と健常者、男女混合の競技部門に4チーム、年齢や障害の有無などを問わないフレンドリー部門に3チームが出場し、それぞれ総当たりで戦った。23日の6人制と24日の4人制の試合結果をあわせ順位が決まる。

大会発起人の中島昭博会長(62)は「多くの人が参加してくれてうれしい。競技は健常者と障害者が互いに関わる機会になる。県内各地でイベントを展開し、認知を広げていきたい」と普及に向け意欲を高める。

8/26、9/24 花巻中央エリア社会実験

